

目 次

〈哲学〉

アリストテレスにおける変化の説明と「ウーシアー」の理解

——『カテゴリー論』第5章4a10-b18と『自然学』第5巻第1章——

..... 岩 田 圭 一 13

政治的な思慮の分析から見る被支配者の位置づけ

——トマス・アクィナスとジャン・ビュリダン—— 辻 内 宣 博 25

ボンヘッファーにおける「究極のもの」と

「究極以前のもの」..... 逢 坂 暁 乃 39

現代的自律概念にとっての実践的推論の重要性 渡 辺 浩 太 55

優秀修士論文概要 71

〈心理学〉

TMD マントラの実践によるマインドフルネスとブラキシズム習癖への効果

——シングルケースデザインによる検討—— 宮田裕光・高橋真貴子 79

〈社会学〉

清水幾太郎における孤独と社交 大久保 孝 治 93

教育社会学者・馬場四郎の社会科教育構想における基礎的社会観

——初期社会科論争が見失った社会科学のもう一つの科学性—— 岡 本 智 周 109

学校群制度の語り口の変容

——都立高校の「格差是正」から「都立凋落」へ—— 池 本 紗 良 127

優秀修士論文概要 143

〈教育学〉

イギリスにおける学生の苦情申し立て：

COVID-19下での独立裁定局（OIA）の活動 沖 清 豪 151

失われた「場」の希求としての“移住”とその可能性

——若者移住者が見出した「関わりしろ」の視点から—— 角 亮 典 167

優秀修士論文概要	185
〈日本語日本文学〉	
頼山陽の「寫貌」と正岡子規の「写生」 ——近代文学研究の欧米理論偏重批判——	池澤 一郎 (13)1046
曹丕に擬えられる長屋王像を巡って ——長屋王宅詩宴詩における建安期曹丕関連詩宴詩表現の受容——	林 宇 (33)1026
萩原朔太郎「秋日帰郷—妹にあたふる言葉—」の考察 ——民間伝承と照らして——	大嶋 さやか (51)1008
「本当の+N」の意味展開 ——3つの用法を中心に——	鄭 柄ミン 197
五峰阪口仁一郎と震卿吉田東伍の交流 ——五峰「贈吉田震卿」詩を中心に——	藤 富 史 花 (69)990
寺山修司「レミング」における都市と実存 ——まなざしと資本主義が生む「内面の壁」——	岡田 俊 介 (85)974
乱歩におけるエドガー・アラン・ポー受容と情景描写の生成について ——「恐ろしき錯誤」を視座として——	塩井 祥子 (101)958
志賀直哉「清兵衛と瓢箪」論 ——対立の構図を超える試み——	Zhexi LI (113)946
『源氏物語』の明石の君と紫の君 ——表現の対応と対照性が示す短編性と長編性——	新井 隆 (125)934
菊池寛「無名作家の日記」論 ——『文章世界』と悩める文学青年たち——	石川 かれん (141)918
『新古今集』人麿歌の出典について	喬 鉦 丹 (157)902
安部公房の言語論的転回 ——パヴロフ的言語からクレオールへ——	山西 将 矢 (173)886
優秀修士論文概要	(189)870

〈英文学〉

「不連続の連続」について

——ジョージ・オッペン『ディスクリート・シリーズ』を読む——

..... 山 内 功一郎 211

優秀修士論文概要 229

〈フランス語フランス文学〉

同じ顔が描けない

——一九世紀におけるマンガ（的）表現のパラドックス—— 鈴 木 雅 雄 (199) 860

« Vous êtes rétive aux remèdes ; mais nous saurons vous soumettre »

—— Sur les allusions religieuses dans *Le Médecin malgré lui* de Molière ——

..... Odile DUSSUD 241

Les personnages historiques chez Philippe Quinault

—— d'*Amalasonte* à *La Mort de Cyrus* —— Riho TAKAYASU 269

君主政体の理想と「簡潔さ」の称揚

——十六世紀後半のレトリックにおける短文集成の位置づけ—— 山 本 佳 生 291

バルザックにおけるダイヤモンドの贈与と売買

——「家庭の平和」、「ゴブセック」、「結婚契約」—— 谷 澤 真 優 307

優秀修士論文概要 323

〈ドイツ語ドイツ文学〉

アイロニーと読者

——ホーフマンスタール『第672夜のメルヘン』について—— 戸 嶋 匠 335

優秀修士論文概要 351

〈ロシア語ロシア文化〉

「嫌われ者」を通して見る宗教戦争としてのスムータ

——ワシーリイ・シュイスキイとズィグムント3世—— 三 浦 清 美 355

生理学から美学へ

—— A. B. ルナチャルスキー『実証美学の基礎』における滑稽—— 赤 渕 里 沙子 375

優秀修士論文概要 385

〈中国語中国文学〉

元雜劇「一折一韻到底」説についての再検討……………李 家 橋 (217)842

優秀修士論文概要…………… 393

〈演劇映像学〉

「ザ・ヴォイス」から声を奪う

——『抱擁』（1957）と映画スターとしてのフランク・シナトラ——

…………… 藤 井 仁 子 401

優秀修士論文概要…………… 417

〈美術史学〉

Giotto's Scrovegni Chapel and its Byzantine Models…………… Tomoyuki MASUDA 425

ティムール朝ヘラート派画家による中国絵画の再模写について

——『サライ・アルバム』と『ディーツ・アルバム』におけるムハンマド・ブン・

マフムード・シャー・アル・ハイヤームのサイン入り作品——…………… 本 間 美 紀 447

長沢芦雪筆《黒白図屏風》の儒学的構想…………… 瀧 野 彩 子 (233)826

〈日本史学〉

井上哲次郎研究の現状と課題…………… 真 辺 将 之 (253)806

室町末・戦国初期における土豪と百姓

——丹波国大山荘・山城国久世荘の荘園制的規制——…………… 福 丸 恭 昂 (275)784

幽霊の学説史

——不可視化される幽霊の近現代——…………… 田部井 隼 人 (295)764

優秀修士論文概要…………… (311)748

〈東洋史学〉

優秀修士論文概要…………… (315)744

〈西洋史学〉

四国地方に存するドイツ関連史跡の総合的検討…………… 小 原 淳 469

stilus curiae とは何か

——中世における教皇庁の文書形式と司法手続き及び教皇宮廷の外交的プロトコル——

..... 大塚 将太郎 487

Poor Relief to Women in Scotland:

The Western Lowlands, 1845–1914 Kensei TOKUYAMA 501

優秀修士論文概要 519

〈考古学〉

千葉県芝山町高田 2 号墳の発掘（第 5 次）調査

..... 城倉正祥・呉 心怡・横山未来・進藤瑞生・石井治一・
猿渡崇晃・高林奎史・平木颯佳 523

第 7 次加曽利貝塚デジタル三次元測量・地中レーダー（GPR）探査調査概報

..... 高橋龍三郎・横山未来・関根有一朗・飯島史尊・
岡田響美・猿渡崇晃・高林奎史 545

北海道蘭越町立川 1 遺跡第 2 次・3 次調査概報

..... 長崎潤一・高倉 純・北村成世・阿部嵩士・高林奎史 581

優秀修士論文概要 607

〈文化人類学〉

優秀修士論文概要 611

〈表象・メディア論〉

デジタル時代の言説は如何に構築されたのか

——テキスト入力から考察する中国語の言説—— 徐 舒 陽 619

村上春樹初期作品における「ロスト・メディア」..... 鄧 佳 致 641

バタイユ・オブセッショナル

——ジョルジュ・バタイユと鼠男における視覚の転覆—— 片 岡 一 竹 661

遺影前史

——19世紀日本における死者の像—— 高 橋 倫 夫 679

「さ、やかな私たちの夢」

——1950年代における岡上淑子の位置と作品に見られる女性のイメージ——

..... 内 村 麻奈美 697

優秀修士論文概要	717
----------------	-----

〈現代文芸〉

優秀修士論文概要	729/(319)740
----------------	--------------

〈中東・イスラーム研究〉

優秀修士論文概要	733
----------------	-----

「早稲田大学大学院文学研究科紀要」掲載論文等に関する規定	1056
------------------------------------	------